

海洋環境モニタリング調査結果 14年度 環境省



The Knights

環境省は平成16年9月6日までに、「14年度海洋環境モニタリング調査」の結果をまとめました。

この調査は、昭和50年度から平成6年度まで環境庁が実施した「日本近海海洋汚染実態調査」の結果を基礎として、従来から実施されていた水質、底質などのほか、海洋生物に蓄積される汚染物質濃度やプラスチック類漂流物の量を調査項目に加えて10年度から実施されているものです。

日本周辺の海域を3～5年で一巡するように調査計画を立て、14年度調査では東京湾沖と富山湾沖で14年11月～12月に試料を採取しました。

水質調査では調査項目のうち環境基準が定められているカドミウム、鉛、総水銀、PCB、硝酸性窒素、亜硝酸性窒素、ダイオキシン類の6項目いずれも全調査地点で基準値以下であることが確認されたほか、PCB、ダイオキシン類、炭化水素については湾内の値が沖合に比べて高いなど陸域からの負荷の影響が示唆される結果が得られました。

また底質も調査項目のうち、基準が設定されている水銀、PCB、ダイオキシン類とも全調査地点で基準値(水銀、PCBは暫定基準、ダイオキシン類が環境基準)以下であることが確認されたほか、カドミウム、鉛など一部の重金属類やPCB、ダイオキシン類、ベンゾ(a)ピレン、有機スズ化合物については陸域からの負荷の影響が示唆されました。

一方、プラスチック類漂流物調査では東京湾沖では、東京湾外側の測点地点で、富山湾沖では沿岸寄りの測点地点で観測数が最も多かったです。観測時の不具合のために前回調査との比較はできなかったほか、ムラサキイガイ、底生性サメ類、イカ類、タラ類、甲殻類などを対象にした生物調査もはっきりした経年変化が認められず、データをさらに蓄積した上で解析を進めるとしています。

資料:2004年9月6日付 EICネット

総務箇所 横山 美代子

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
 TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817
 URL : www.knights.co.jp

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

